

第 50 回（令和 4 年度）市政アンケート調査結果の概要

本市では、市が行うさまざまな施策に対する「満足度」「期待」や、日頃の生活と市政などへの市民の意識や意見を調査し、その結果を市政に反映させることを目的として、市政アンケートを毎年実施しています。

本年度も以下のとおり調査を実施し、このほど結果がまとまりましたので、内容をお知らせします。

1. 実施概要

実施期間	令和 4 年 7 月 20 日～8 月 19 日
実施対象	18 歳以上の市民から無作為に選んだ 5,000 人
調査項目	【問 1】市政全般の満足度・期待について（全 40 項目） 【問 2～4】日ごろの生活と市政について 【問 5～問 6】市の広報活動について 【問 7～問 8】市議会について 【問 9】自由回答欄

2. 調査結果（有効回答者数 1,946 人：有効回答率 38.9%）

【総合満足度】全 40 項目の平均は 5 段階評価中 3.07（前回は 3.04）

◆満足度が高い施策

1 位	(一) (前回 1 位)	適正なごみ処置の推進	3.57	(↓) (前回 3.60)
2 位	(↑) (前回 3 位)	上下水道の整備	3.40	(↑) (前回 3.38)
3 位	(↓) (前回 2 位)	消防・救急体制の充実	3.38	(↓) (前回 3.39)
4 位	(一) (前回 4 位)	検診・健康づくりの充実	3.28	(↑) (前回 3.26)
5 位	(↑) (前回 11 位)	開かれた市政推進	3.19	(↑) (前回 3.12)
	(↑) (前回 17 位)	市街地の土地の有効活用	3.19	(↑) (前回 3.05)

◆満足度が低い施策

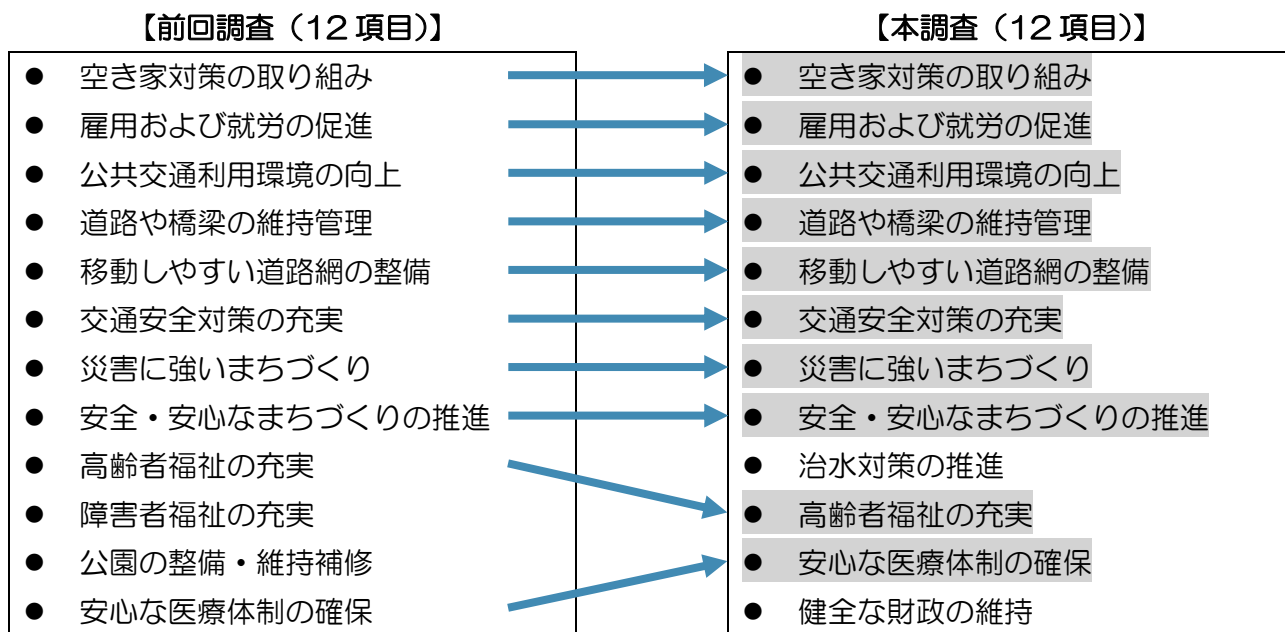
40 位	(一) (前回 40 位)	空き家対策の取り組み	2.73	(↑) (前回 2.68)
39 位	(一) (前回 39 位)	道路や橋梁の維持管理	2.79	(↑) (前回 2.76)
38 位	(一) (前回 38 位)	移動しやすい道路網の整備	2.80	(↑) (前回 2.77)
37 位	(一) (前回 37 位)	雇用および就労の促進	2.81	(↓) (前回 2.83)
36 位	(一) (前回 36 位)	公共交通利用環境の向上	2.86	(↑) (前回 2.83)

◆期待が高い施策

1 位	(一) (前回 1 位)	安心な医療体制の確保	23.1%	(↑) (前回 21.5%)
2 位	(↑) (前回 3 位)	移動しやすい道路網の整備	21.3%	(↑) (前回 17.6%)
3 位	(↑) (前回 7 位)	市街地の土地の有効活用	21.2%	(↑) (前回 14.5%)
4 位	(↓) (前回 2 位)	高齢者福祉の充実	19.6%	(↑) (前回 19.2%)
5 位	(一) (前回 5 位)	公共交通利用環境の向上	19.2%	(↑) (前回 16.0%)

【市民から特に求められている施策】

満足度が低く期待が高い項目は、「市民から特に求められている施策」と捉えることができます。満足度が平均未満かつ期待が平均以上の項目を抽出しました。



【満足度・期待に関する特記事項】

- 満足度について、昨年度実施した前回調査と比較すると全 40 項目の平均値は 3.04 から 3.07 に上昇しています。個別の項目でみると、満足度が上昇した項目は 35 項目となっており、他の 5 項目は減少となっています。
- 満足度が最も上昇したのは「市街地の土地の有効活用」（3.05→3.19）となっており、一方、満足度が最も低下したのは「子育て支援の充実」（3.22→3.10）となっています。
- 年齢層による満足度の差が大きい項目は、「空き家対策の取り組み」（最大 3.36（20 歳未満）、最小 2.64（60 歳代）、差 0.72）、「中心市街地の活性化」（最大 3.50（20 歳未満）、最小 2.80（60 歳代）、差 0.70）などとなっています。
- 期待が大きく上昇したのは、「市街地の土地の有効活用」（14.5%→21.2%）、「移動しやすい道路網の整備」（17.6%→21.3%）、「公共交通利用環境の向上」（16.0%→19.2%）となっています。
- 年齢層による期待の差が大きい項目は、「子育て支援の充実」（最大 42.6%（30 歳代）、最小 5.2%（70 歳以上）、差 37.4）、「学校での教育環境の充実」（最大 34.8%（30 歳代）、最小 5.0%（70 歳以上）、差 29.8）などとなっています。

【一問一答設問における特記事項】

- 市民の意見が市政に『反映している』と答えた人の割合は 25.8%で前回調査と比べて 1.9 ポイント増加しています。一方、『反映していない』と答えた人の割合は 21.2%で前回と変わりありません。
- 市職員の仕事ぶり等について『信頼できる』と答えた人の割合は 64.8%で、前回調査と比べて 2.9 ポイント増加しています。一方、『信頼できない』と答えた人の割合はわずかですが 0.4 ポイント減少しています。
- 四日市市居住に対する総合的な満足度については、『満足』が 47.1%と前回調査と比べて 2.8 ポイント上昇しており、半数近くの市民が四日市での居住に対して総合的に満足しています。また、「ふつう」が 41.8%であり、『満足』と合わせた 88.9%の市民については総合的にみて不満を感じていません。
- 四日市市に関する情報を見たり、聞いたりする機会として最も多いのは「広報よっかいち（広報紙）」で 86.3%、次いで「新聞記事」33.2%、「地方版図柄入りナンバープレート（四日市ナンバー）」30.4%、「市のホームページ」23.5%の順になっています。
- 「市議会だより」や「インターネット」等でお伝えしている市議会の活動内容について、わかりやすいと「思う」と答えた人の割合は 37.0%と前回調査と比べて 1.4 ポイント上昇、逆に「思わない」と答えた人の割合は 39.3%と 4.9 ポイント減少しています。